

ヨド物置 エルモ 連続型

組立説明書 LLD-1518型・1522型

このたびは「ヨド物置」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずご確認ください。
また「取扱説明書」「保証書」は大切な書類ですので、施工完了後、必ずお客様へお渡しいたください。



※この組立説明書は1522×2連棟の図で説明しています。
3連棟以上の場合、1518の場合も組立手順は同じです。よくご確認の上、組立を行ってください。

鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。

●施工前の注意点

△注意

1. 建物の屋上には設置しないでください。
2. ハルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
3. 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
4. 崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
5. 給湯器の前には設置しないでください。

●施工時の注意点

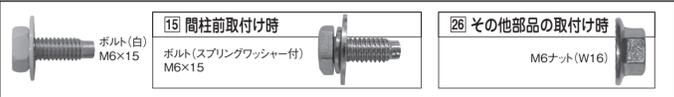
△注意

1. まずご注文の商品がどうかを以下の梱包組み合わせ表・梱包内容表にて確認してください。
2. 部材の共通化のため、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組み立ててください。
3. 部材名称の左右は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
4. 部材の組立は、ボルトの孔に合わせて組立てください。ボルト孔が合わなかった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を調整してください。
5. 組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

●組立に必要なもの(事前に準備ください。)

- ・軍手・水準器・脚立・M6ボルト、アンカーボルト締結用のスパナ又はモンキーレンチ等工具
- ・+ドライバー (右側開口にする場合のみ必要)・W1/2用アンカーボルト・ナット・ワッシャー

●使用ビス(各工程の使用ボルト数に特に記載がない場合は、M6×15(白)を使用します。)



梱包組合せ表

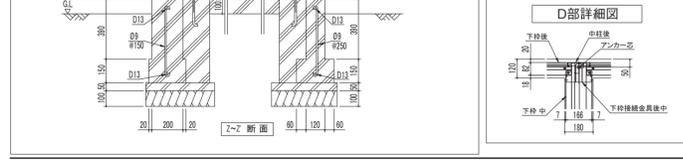
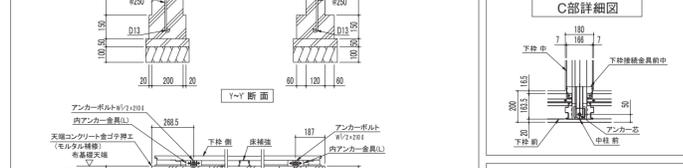
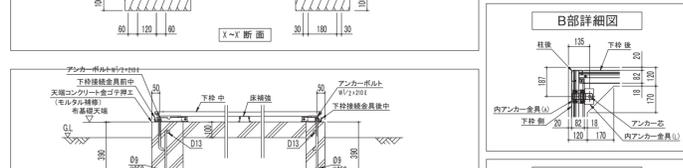
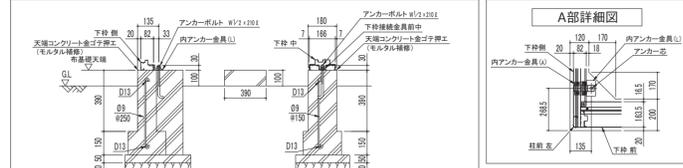
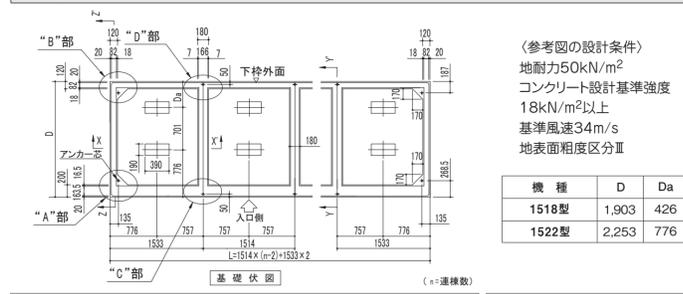
機種	1518型		1522型		
	基本機用	追加機用	基本機用	追加機用	
部 品	LL5-0123	LL5-0173	LL5-0123	LL5-0173	
枠	上枠前後	LM5-0203	LM5-0203	LM5-0203	
	下枠前後	LM5-0253	LM5-0253	LM5-0253	
	上枠左右	LM5-0304	-	LM5-0305	-
	下枠左右	LM5-0354	LM5-0355	-	-
柱	上枠中間	-	LL5-1604	LL5-1605	
	下枠中間	-	LL5-1654	LL5-1655	
	間柱	LM5-0415	LM5-0415	LM5-0415	LM5-0415
	扉幅	LM5-1103	LM5-1103	LM5-1103	LM5-1103
補強	LM5-0513	LM5-0513	LM5-0513	LM5-0513	

梱包内容表

●部品	1518・1522		1518		1518・1522		1518		1518・1522	
	部材名	数量	部材名	数量	部材名	数量	部材名	数量	部材名	数量
LL5-0123	ELD 内アンカー金具(A)	4	ELD 上枠左 A2.5	1	ELD 上枠右 A2.5	1	ELD 下枠前 AS-A	1	ELD 下枠前 AS-B	1
	ELD 内アンカー金具(L)	4	ELD 下枠前 AS-A	1	ELD 下枠前 AS-B	1	ELD 下枠前 AS-C	1	ELD 下枠前 AS-D	1
	ELD 内アンカー金具(S)	4	ELD 下枠前 AS-A	1	ELD 下枠前 AS-B	1	ELD 下枠前 AS-C	1	ELD 下枠前 AS-D	1
	ELD 屋根取付金具	2	ELD 下枠前 AS-A	1	ELD 下枠前 AS-B	1	ELD 下枠前 AS-C	1	ELD 下枠前 AS-D	1
	ELD 下レールキップ	1	ELD 下枠前 AS-A	1	ELD 下枠前 AS-B	1	ELD 下枠前 AS-C	1	ELD 下枠前 AS-D	1
	EL 壁穴フタ	1	ELD 下枠前 AS-A	1	ELD 下枠前 AS-B	1	ELD 下枠前 AS-C	1	ELD 下枠前 AS-D	1
	ELD 屋根取付金具	1	ELD 下枠前 AS-A	1	ELD 下枠前 AS-B	1	ELD 下枠前 AS-C	1	ELD 下枠前 AS-D	1
	ELD 屋根取付金具	1	ELD 下枠前 AS-A	1	ELD 下枠前 AS-B	1	ELD 下枠前 AS-C	1	ELD 下枠前 AS-D	1
	取扱い説明書	1	ELD 下枠前 AS-A	1	ELD 下枠前 AS-B	1	ELD 下枠前 AS-C	1	ELD 下枠前 AS-D	1
	保証書 5年	1	ELD 下枠前 AS-A	1	ELD 下枠前 AS-B	1	ELD 下枠前 AS-C	1	ELD 下枠前 AS-D	1
ボルト M6x15(白)	171	ELD 下枠前 AS-A	1	ELD 下枠前 AS-B	1	ELD 下枠前 AS-C	1	ELD 下枠前 AS-D	1	
ナット M6x16用	2	ELD 下枠前 AS-A	1	ELD 下枠前 AS-B	1	ELD 下枠前 AS-C	1	ELD 下枠前 AS-D	1	

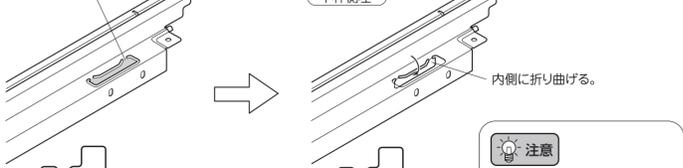
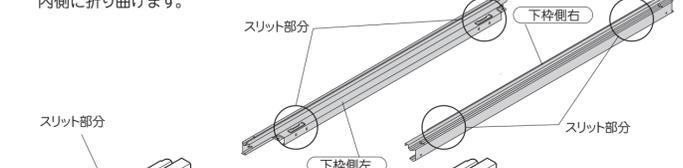
1 基礎施工例(参考図)

参考図は当社のホームページのデータダウンロードコーナーより入手ください。
△注意 強風地、寒冷地等に設置する場合、現地の状況(基準風速・凍上による不陸など)にあわせて設計・施工してください。



2 前工程

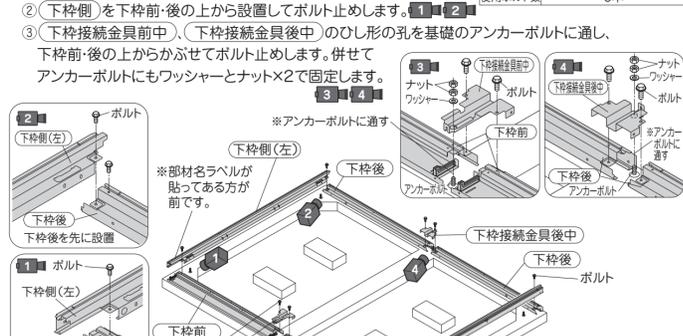
① 下枠側左・下枠側右の両端のスリット部分を内側に折り曲げます。



注意
木口でケガをする恐れがありますのでベンチ等工具を使って折り曲げてください。

3 下枠接続金具・下枠前後・下枠側の組立

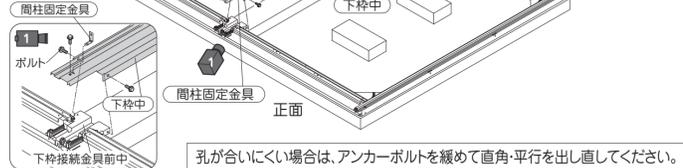
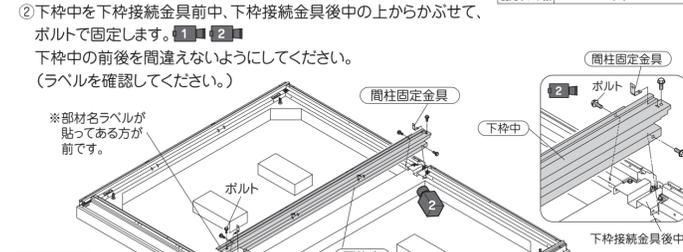
① 下枠前・下枠後を基礎の上に設置します。
② 下枠側を下枠前・後の上から設置してボルト止めします。
③ 下枠接続金具後中・のひし形の孔を基礎のアンカーボルトに通し、下枠前・後の上からかぶせてボルト止めします。併せてアンカーボルトにもワッシャーとナット×2で固定します。



拡大図は全体図のカメラ [] の視点から見た図になっています。

4 下枠中の取付け

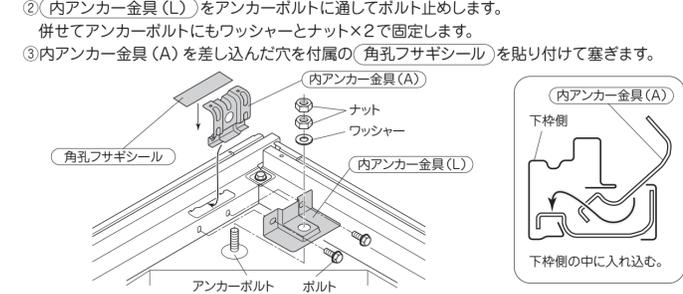
① 間柱固定金具を下枠中の前2ヶ所に差込み、ボルトで固定します。
② 下枠中を下枠接続金具前中、下枠接続金具後の中上からかぶせて、ボルトで固定します。
下枠中の前後を間違えないようにしてください。(ラベルを確認してください。)



孔が合いにくい場合は、アンカーボルトを緩めて直角・平行を出し直してください。

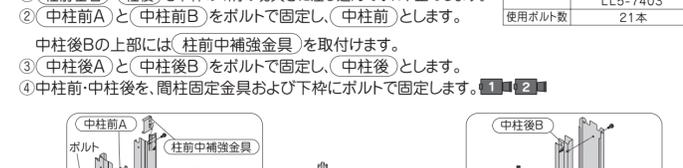
5 アンカーボルトの固定(両側面のみ)

① 内アンカー金具(A)を下枠側の前工程で加工した穴から差し込んで下枠側の中に入れ込みます。(4ヶ所)
② 内アンカー金具(L)をアンカーボルトに通してボルト止めします。併せてアンカーボルトにもワッシャーとナット×2で固定します。
③ 内アンカー金具(A)を差し込んだ穴を付属の「角孔フサギシール」を貼り付けて塞ぎます。

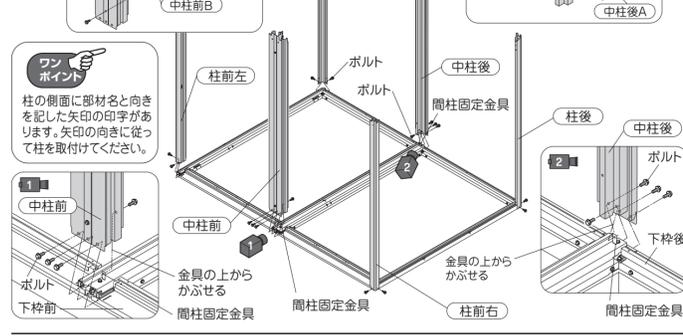


6 柱の取付け

△注意 柱が倒れないように転倒防止を行ってください。
① 柱前左・柱後を下枠の4隅の切欠きに差し込んでボルト止めします。
② 中柱前Aと中柱前Bをボルトで固定し、中柱前とします。

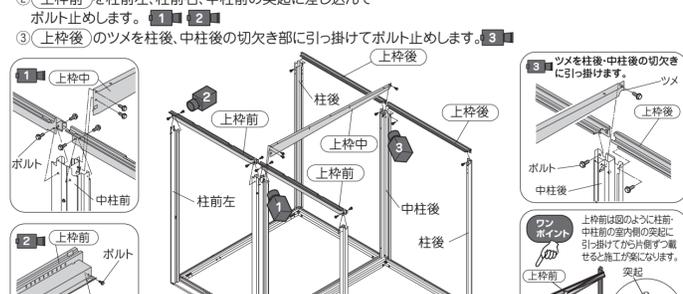


中柱後Bの上部には、柱前中補強金具を取付けます。
③ 中柱前Aと中柱後Bをボルトで固定し、中柱後とします。
④ 中柱前・中柱後を、間柱固定金具および下枠にボルトで固定します。



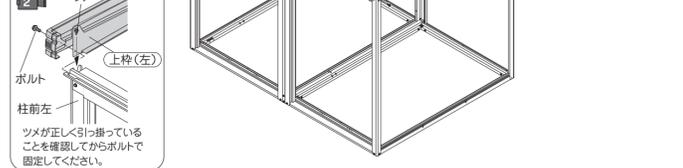
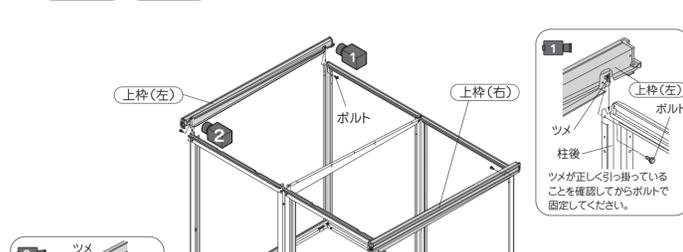
7 上枠中・上枠前後の取付け

① 上枠中を中柱前および中柱後のツメに引掛けて一時預け、ボルトで固定します。
② 上枠前を柱前左、柱前右、中柱前の突起に差し込んでボルト止めします。
③ 上枠後を柱後、中柱後の切欠き部に引掛けてボルト止めします。



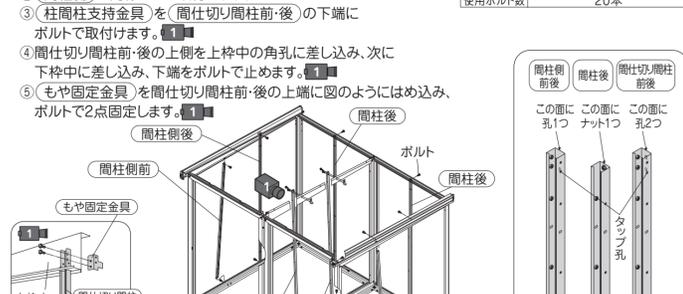
8 上枠左右の取付け

① 上枠(左)・上枠(右)を柱に取付けます。



9 間柱側・後・間仕切り間柱の取付け

① 間柱後の上端を上枠後に差し込み次に下端を下枠に差し込んでボルト止めします。
② 間柱側も同様にして取付けます。
③ 間柱柱支持金具を(間仕切り間柱前・後)の下端にボルトで取付けます。
④ 間仕切り間柱前・後の上側を上枠中の角孔に差し込み、次に下枠中に差し込み、下端をボルトで止めます。
⑤ もや固定金具を間仕切り間柱前・後の上端に図のようにはめ込み、ボルトで2点固定します。



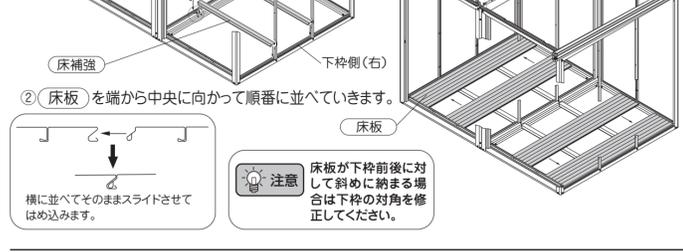
切欠きのある方が下 ※下部面に部材名の印字があります。

10 床の設置

① 床補強を下枠側・下枠中の切欠きに差し込んで取り付けます。
② 床板を端から中央に向かって順番に並べていきます。

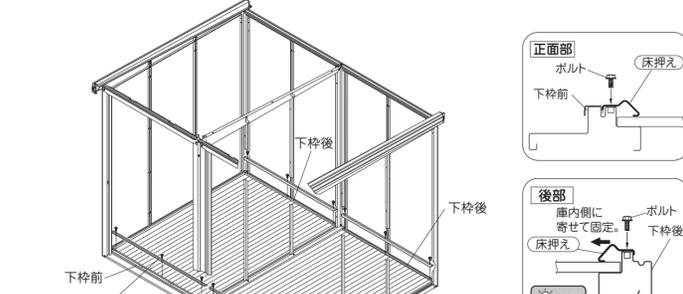


注意
床板が下枠前後に対して斜めに納まる場合は下枠の対角を修正してください。



11 床押えの取付け

① 床押えを下枠前・後にボルト止めします。

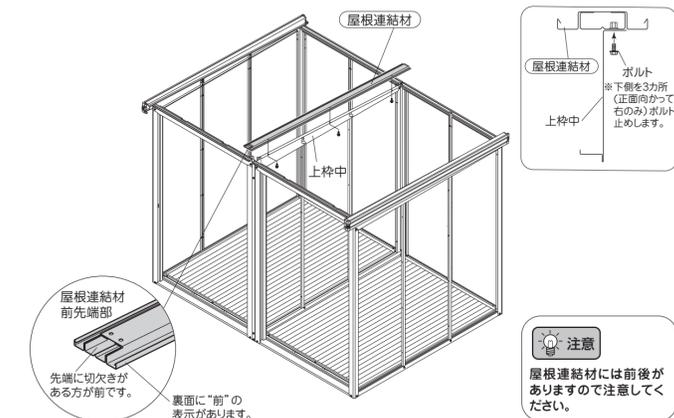


※床押えは前後共通です。

12 屋根連結材の取付け

1518型	1522型
使用梱包	LL5-1604
使用ボルト数	3本

- ① 屋根連結材を上枠中に取付けます。

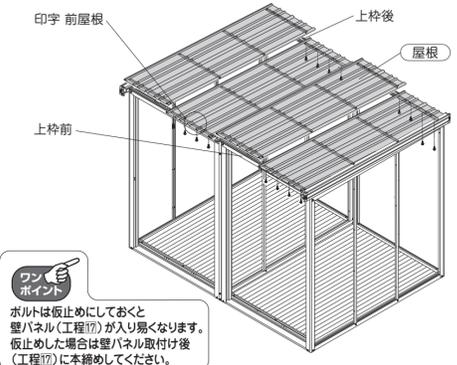


注意 屋根連結材には前後がありますので注意してください。

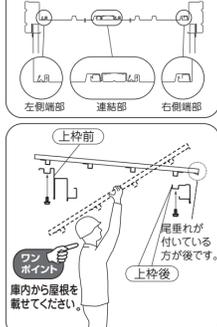
13 屋根の取付け

1518型	1522型
使用梱包	LM5-0931
使用ボルト数	32本

- ① 屋根を連結部の右側・左側それぞれ右端から順番に載せて上枠前、上枠後にボルト止めします。



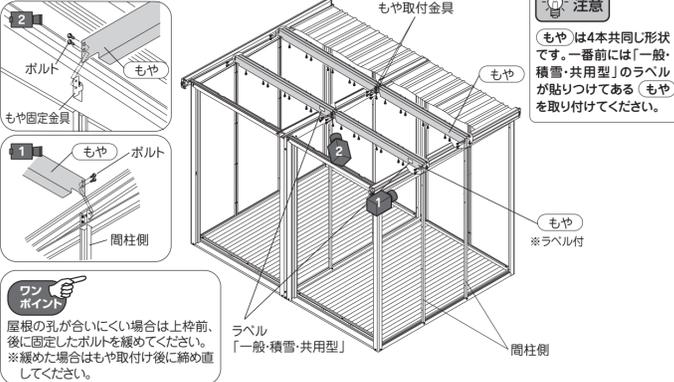
注意 屋根は正しく重ねてください。正しく重ねないとボルトの固定孔が合わなくなります。また漏水の原因にもなります。



14 もやの取付け

1518型	1522型
使用梱包	LM5-0513
使用ボルト数	48本

- ① もやを正面から間柱側・もや取付金具・間仕切り間柱に載せてボルト止めします。
- ② もやと屋根をボルト止めします。

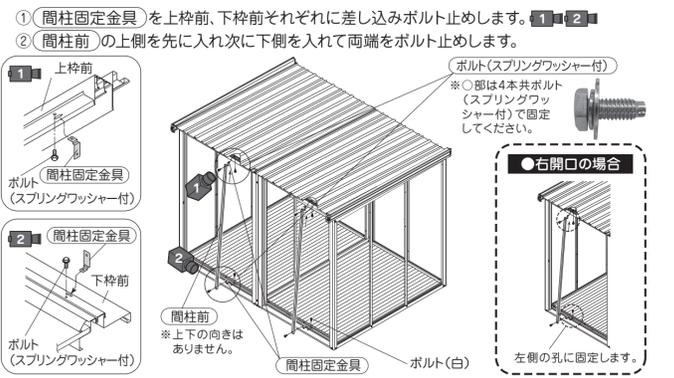


注意 もやは4本共同し形状です。一番前には「一般・積雪・共用型」のラベルが貼りつけてある（もやを取り付けてください）。

15 間柱前の取付け

1518型	1522型
使用梱包	LL5-0123
使用ボルト数	8本

注意 工場出荷時の扉の開口は、左側開口となっていますが、右側開口にも変更できます。それぞれの開口により、部品の取付け位置が異なりますので、開口に応じて読み替えてください。

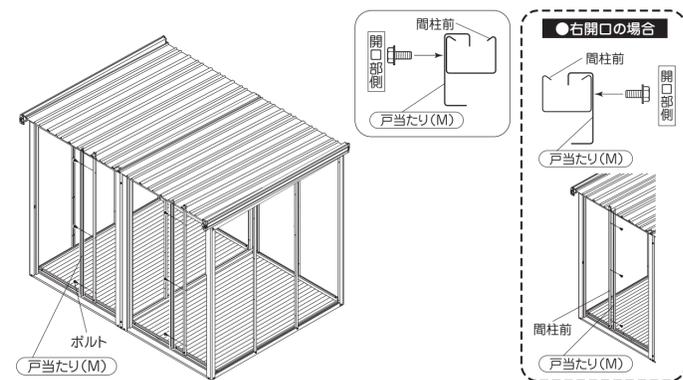


注意 ボルト(スプリングワッシャー付) ※○部は4本共ボルト(スプリングワッシャー付)で固定してください。

16 戸当たりの取付け

1518型	1522型
使用梱包	LM5-0415
使用ボルト数	6本

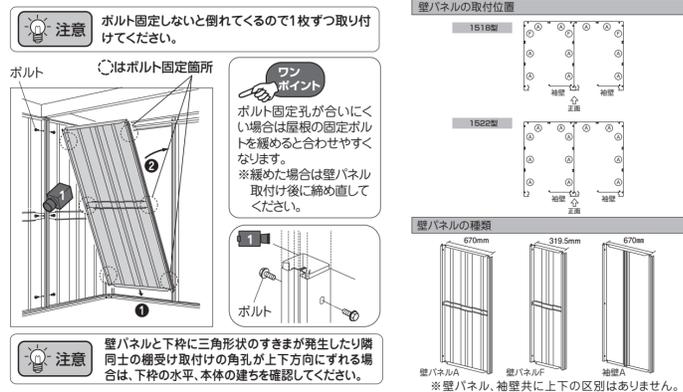
- ① 戸当たり(M)を間柱前に仮止めします。



17 壁パネル・袖壁の取付け

1518型	1522型
使用梱包	LM5-1003
使用ボルト数	90本

- ① 室内から壁パネル・袖壁パネルをはめ込みます。
- ② 柱・間柱にボルト止めします。

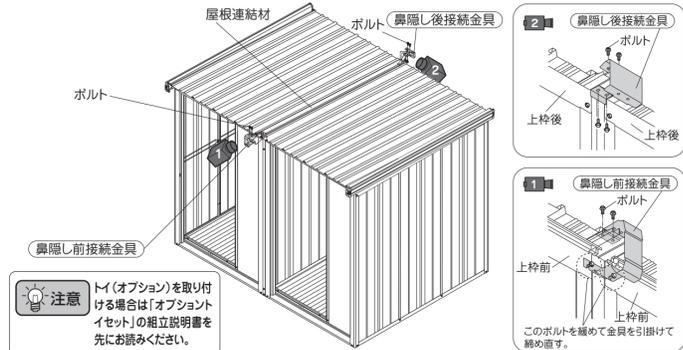


注意 壁パネルと下枠に三角形のすきまが発生したり隣同士の継ぎ目取付けの角孔が上下方向にずれる場合は、下枠の水平、本体の建ちを確認してください。

18 鼻隠し接続金具の取付け

1518型	1522型
使用梱包	LL5-0173
使用ボルト数	6本

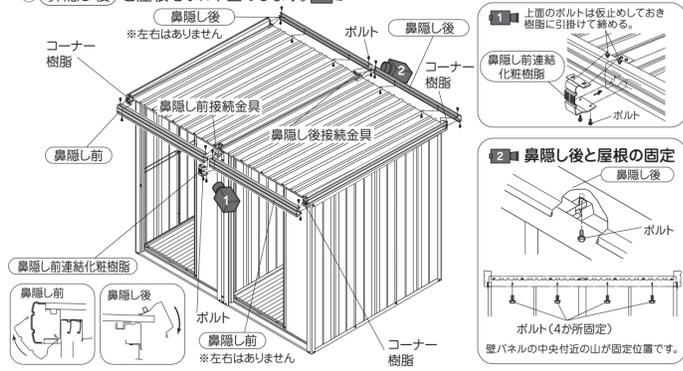
- ① 鼻隠し前接続金具を屋根連結材の前端部と上枠前にボルト止めします。
- ② 鼻隠し後接続金具を屋根連結材の後端部にボルト止めします。



19 鼻隠しの取付け

1518型	1522型
使用梱包	LM5-1103
使用ボルト数	20本

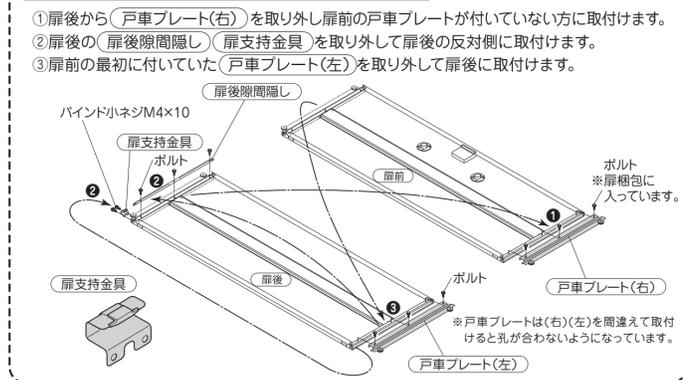
- ① 鼻隠し前をコーナー樹脂、鼻隠し前接続金具にかがせるように取付けボルト止めします。
- ② 鼻隠し後をコーナー樹脂、鼻隠し後接続金具にかがせるように取付けボルト止めします。
- ③ 鼻隠し後と屋根をボルト止めします。



20 扉吊元変更(右開口に変更する場合のみ)

1518型	1522型
使用梱包	LM5-1703
使用ボルト数	0本

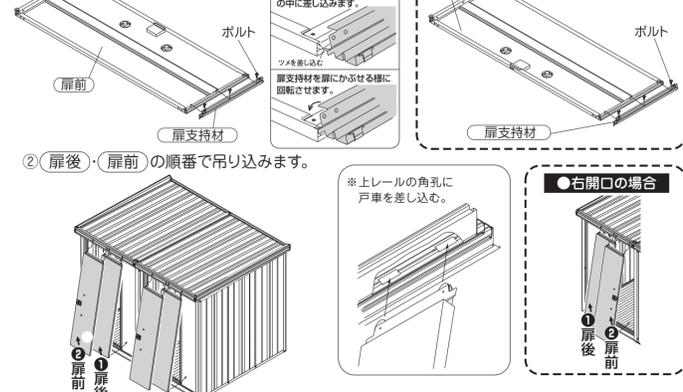
注意 右側開口にする場合のみ吊元変更を行ってください。左開口の場合はこの工程は必要ありません。



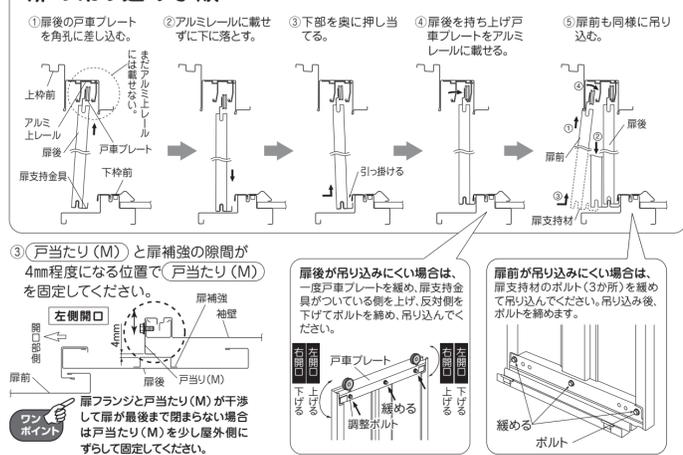
21 扉の吊り込み

1518型	1522型
使用梱包	LM5-1703
使用ボルト数	0本

- ① 扉支持材を扉前に取り付けます。
- ② 扉後・扉前の順番で吊り込みます。



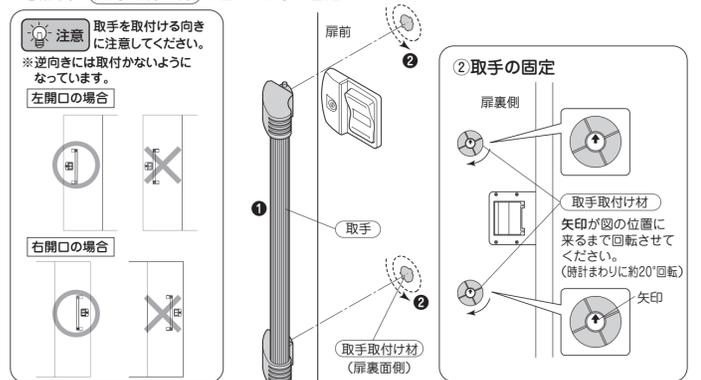
扉の吊り込み手順



23 取手の取付け

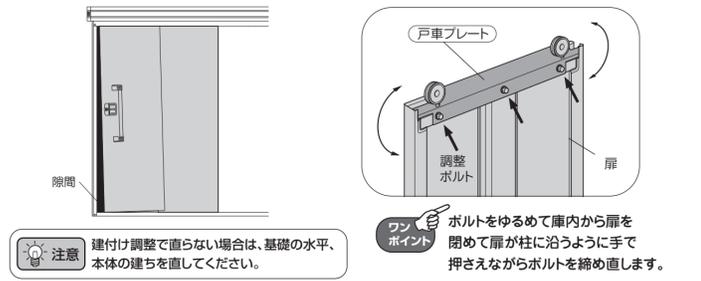
1518型	1522型
使用梱包	LM5-1703
使用ボルト数	0本

- ① 取手を扉前の取付け孔に差し込みます。
- ② 取手の固定



24 扉の建付け調整

- ① 扉を開けて柱と扉との隙間を確認します。

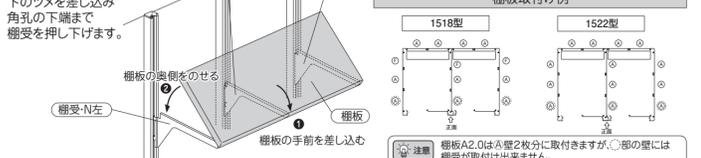


注意 建付け調整で直らない場合は、基礎の水平、本体の建ちを直してください。

25 棚板の取付け

1518型	1522型
使用梱包	LM5-1903
使用ボルト数	0本

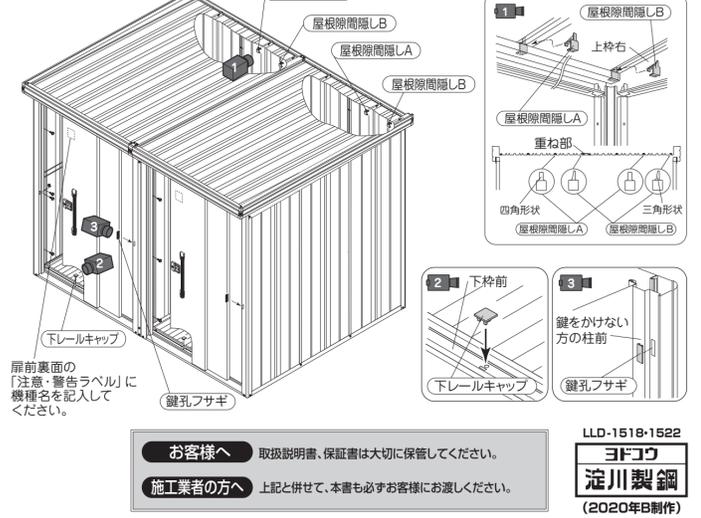
- ① 棚受を窓の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
- ② 棚板を棚受の先端に差し込んでから取付けます。



26 その他部品の取付け

1518型	1522型
使用梱包	LL5-0123
使用ボルト数	7(B)本+ナット1(2)個

- ① 扉裏面の注意・警告ラベルに、機種名を記入します。
- ② 屋根隙間隔シAを上枠後の屋根の重ね部に、屋根隙間隔シBを上枠後の屋根と上枠右の重ね部、屋根と屋根連結材の重ね部に取付けます。
- ③ 下レールキャップを下枠前に取付けます。
- ④ 鍵孔フサギを袖壁側の柱前に取付けます。
- ⑤ 柱前・中柱前の鍵がかかる方の孔をボルト(ナット)で塞ぎます。



お客様へ 取扱説明書、保証書は大切に保管してください。
施工業者の方へ 上記と併せて、本書も必ずお客様にお渡しください。